

人とのふれあい 文化芸術との出会い

第33回

ふそう文化大学

津軽三味線

輝&輝
KIKI

お話&コンサート

「未来へと向かう
津軽三味線のループ」



2021年
6月27日
午後2時00分開演

◆演奏予定

『津軽じょんがら節』
『上を向いて歩こう』
『My favorite things』ほか

チェロ奏者

渡邊 辰紀

お話&コンサート

「我がチェロと音楽人生」



2021年
7月25日
午後2時00分開演

◆演奏予定

『白鳥』(サン・サーンス)
『夢の後に』(フォーレ)
出演:ピアノ&ナビゲーター
川井佐知子

能楽師和泉流狂言方

野村 又三郎

お話と狂言鑑賞

「狂言の楽しみ方」



2021年
8月8日
午後2時00分開演

◆上演予定

デッサンで感じる
袴狂言『口真似(くちまね)』
本格的に味わう
狂言『舟渡聲(ふなわたしむこ)』

戦場カメラマン

渡部 陽一

お話

「写真とお話で伝える
世界からのメッセージ」



2021年
9月19日
午後2時00分開演

◆講演

『世界からのメッセージ
～希望ある明日のために～』

●開演:いずれも午後2時00分(午後1時30分開場) ●会場:扶桑文化会館 ●主催:扶桑町・扶桑町教育委員会

【ともし券】

■ 入場料【全自由席】: 一般/5,000円
扶桑文化会館友の会会員/4,500円

■ チケット取扱開始: 扶桑文化会館
《扶桑文化会館友の会会員》4月3日(土)
《一般》4月10日(土)いずれも午前9時00分より ※電話受付も承ります。但し、取扱枚数に制限があります。

※全4公演がご覧いただけます。※友の会会員価格の取扱は、会員証1枚につき1枚までとなります。※車イスで来館の方は、チケットをお求めの際にお申し出ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※チケットの取扱枚数制限、客席の配置、公演当日のスケジュール等は、新型コロナウイルス感染症の感染予防対応による運営です。ご了承ください。

【単券】

■ 入場料【全自由席】: 一般/2,000円
扶桑文化会館友の会会員/1,900円

■ チケット取扱開始: 扶桑文化会館
5月29日(土)午前9時00分より
※ともし券が完売の際は、単券の取扱はございません。
※4公演の中から、1公演をご指定ください。

○館内では、マスクの着用をお願いいたします。
○発熱や咳などの風邪症状がみられる方、体調などの理由で感染リスクを心配される方は、来館をお控えください。
○感染症の情勢により、公演を中止する場合がございます。その場合は、扶桑文化会館のホームページなどで、お知らせいたします。
○提供いただきました個人情報、は、感染症対応(例、感染症発生時に保健所と共有)のみに使用いたします。

◎チケットのお求め・お問い合わせは

扶桑文化会館 TEL.0587-93-9000 月曜日(祝日は除く)・火曜日休館

〒480-0102 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字福塚200 <http://www.md.ccnw.ne.jp/fusobunka/>

☆2021年度「扶桑文化会館 友の会」会員を募集中です。チケットの先行発売、会員割引価格等、様々な特典がございます。



FUSO THEATER
扶桑文化会館



扶桑文化会館

検索



《交通》名鉄犬山線「扶桑駅」下車、西へ徒歩約10分
公共交通機関のご利用に、ご協力をお願いします

出演者プロフィール

6/27
日

津軽三味線 輝&輝 (KIKI)

2008年に白藤ひかり、武田佳泉のふたりによって結成された本格派津軽三味線デュオ。それぞれが全国大会で日本一になった経験を持つ。現在、関東地方を中心に全国的に活動を行っている。演奏曲目は古典である民謡から、POP調・ロック調を取り入れたオリジナル曲やカバー曲まで幅広い。津軽三味線ならではの迫力と、女性らしい繊細さを兼ね備えた表現を目指して日々精進している。全日本津軽三味線競技会名古屋大会デュオの部に6度の優勝を果たす。<http://www.shamisenkiki.com/>

白藤 ひかり (しらふじ ひかり)

1990年、福岡県北九州市生まれ。
兵庫県川西市で育つ。駒澤大学卒業。9歳より祖母の影響で津軽三味線を始める。津軽三味線を福士豊秋師に師事。
2018年津軽三味線コンクール 大阪大会
大賞の部 優勝
2019年津軽三味線日本一決定戦 日本一の部 優勝



武田 佳泉 (たけだ かなみ)

1989年、愛知県稲沢市生まれ。
国立音楽大学卒業。14歳の時に中学校の芸術鑑賞会で見た神谷茂良師の演奏に感動し津軽三味線を始める。津軽三味線を神谷茂良師に師事、津軽民謡を福士豊秋師に師事。
2011年津軽三味線全日本金木大会 一般の部A級優勝



8/8
日

能楽師和泉流狂言方 野村 又三郎 (のむら またさぶろう)

重要無形文化財[能楽]総合認定保持者、和泉流野村派十四世当主、故十三世・野村又三郎の嫡男。公益社団法人能楽協会理事、一般社団法人日本能楽会会員、和泉流職分会芸事委員、名古屋文化短期大学非常勤講師。国立東京藝術大学卒業。1971年満4歳で初舞台、14歳で元服、20歳で独立、1996年「四世野村小三郎」の名跡継承。2007年師父の逝去に伴い家督を相続し、「狂言やるまい会」主宰を継承。2011年狂言界で唯一中絶なく四百年余継承されてきた家名「野村又三郎」を襲名。皇太子殿下(今上天皇)【御成婚奉祝能】や皇后陛下(上皇后陛下)主催の【御前演奏】、NHK名古屋制作【中学生日記】にレギュラー出演、ハリウッド映画【ラストサムライ】の劇中劇・【愛知万博】開会式の寸劇等に出演。上演が途絶えていた古典狂言の復曲上演や新作狂言を発表する他、異分野の出演や共演も多数。松尾芸能賞新人賞、芸術創造賞、名古屋市民芸術祭賞、名古屋市民芸術奨励賞、愛知県芸術文化選奨文化賞等を受賞。著書に「我、狂言たれ〜又三郎家の舞台裏でござる〜」(風媒社刊)。



©野口博

7/25
日

チェロ奏者 渡邊 辰紀 (わたなべ たつき)

5歳より才能教育研究会にてヴァイオリンを始め、その後チェロに転向。故佐藤良雄氏のもとで手ほどきを受け、以来チェロの魅力にとりつかれ、まっしぐらにチェリストへの道を突き進む。
東京藝術大学附属高校、東京藝術大学に進学。在学中は日本音楽コンクールにも入賞する等華々しい成績を修め、1990年ドイツへ渡る。ソロコンサートやオーケストラとの共演等、着々とキャリアを積み重ね、ドイツ国家演奏家試験で特別賞付きで合格。同時に北西ドイツフィルハーモニーにソロ・チェリストとして入団。10年間在籍し、「ドイツ国家室内楽演奏家」の称号を得る。2006年夏、帰国。東京フィルハーモニーに首席チェリストとして入団。オーケストラはもとより、ソロ、室内楽、国内外のジャズフェスティバルで井野信義、高瀬アキ、山下洋輔、ニルス・ベデルセン等と共演するなど、多彩な演奏活動は高く評価されている。



ピアノ & ナビゲーター 川井 佐知子 (かわい さちこ)

東京学芸大学芸術課程卒業。ヴェネチア大学及びバドヴァ音楽院に留学。「OVER THE RAINBOW」、「サウンドオブミュージック」等のミュージカルに出演。ピアニストとして国内外のコンサートに参加し好評を得る。クルーズショーで渡邊辰紀や姉・川井郁子と共演。またミュージカルやTVドラマ等での歌唱指導なども務める。これまでに劇団ひまわり、東京ミュージカルアカデミー、桜美林大学にて後進の指導にあたる。



9/19
日

戦場カメラマン 渡部 陽一 (わたなべ よういち)

学生時代から世界の紛争地域を専門に取材を続ける。戦場の悲劇、そこで暮らす人々の生きた声に耳を傾け、極限の状況に立たされる家族の絆を見据える。イラク戦争では米軍従軍(EMBED)取材を経験。これまでの主な取材地は、イラク戦争のほかルワンダ内戦、コンゴ紛争、チェチェン紛争、ソマリア内戦、アフガニスタン紛争、コロンビア左翼ゲリラ解放戦線、スーダン・ダルフル紛争、パレスティナ紛争など。



総合建設・設計施工・不動産
一級建築士事務所・損害保険代理店

大数建設株式会社

〒480-0104 愛知県丹羽郡扶桑町大字斎藤字東屋敷6番地
TEL (0587)93-2631(代) <http://www.oyabukensetsu.com/>



sign
design
communication

サインデザイン 企画・設計・施工
有限会社 サインデコ

TEL 0587-93-5222 E-mail info@s-deco.jp



浄化槽の点検・清掃の御契約は扶桑町・大口町許可業者

株式会社 扶桑クリーン社

愛知県事登録業87号

〒480-0102 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字堂子353番地
TEL (0587)93-2365 FAX (0587)92-1684

ケーブルテレビの

CCNet
シーシーネット

フリーコール

0120-441061

中部ケーブルネットワーク株式会社 春日井局